

平成26年度

「考える力」を育む教科指導改善研究会

実践記録集



平成27年3月

置賜教育事務所

平成26年度「『考える力』を育む教科指導改善研究会」 実践記録集目次

■平成26年度「『考える力』を育む教科指導改善研究会」関係資料

・実施要項		1
・名 簿		2
・「学習指導研修会」実施要項		3
・情報おきたま No. 73 (7月発行)		5
・情報おきたま No. 75 (2月発行)		6

■学習指導案等

《国語科》

・第6学年国語科学習指導案	米沢市立興譲小学校	教諭 仲山加代子		7
・第3学年国語科学習指導案	南陽市立赤湯小学校	教諭 殿岡 聡		12
・第1学年国語科学習指導案	飯豊町立飯豊中学校	教諭 佐藤 明子		18

《算数科》

・第4学年算数科学習指導案	米沢市立西部小学校	教諭 五ノ井智子		22
・第6学年算数科学習指導案	長井市立伊佐沢小学校	教諭 川村 静		26
・第5学年算数科学習指導案	南陽市立沖郷小学校	教諭 小林 修		31

《数学科》

・第3学年数学科学習指導案	高畠町立第二中学校	教諭 鈴木 克希		36
・第2学年数学科学習指導案	川西町立川西中学校	教諭 田中 宏一		40
・第3学年数学科学習指導案	白鷹町立東中学校	教諭 横澤 俊彦		47

《理 科》

・第6学年理科学習指導案	高畠町立和田小学校	教諭 和田 剛		54
・第4学年理科学習指導案	長井市立豊田小学校	教諭 蒲生 秀浩		61
・第2学年理科学習指導案	南陽市立赤湯中学校	教諭 大竹 美紀		67

《英語科・外国語活動》

・第1学年英語科学習指導案	米沢市立第二中学校	教諭 岸 みず穂		71
・第3学年英語科学習指導案	長井市立長井北中学校	教諭 横澤 聡一		75
・第5学年外国語活動学習指導案	飯豊町立添川小学校	教諭 熱海千佳子		84

平成26年度『考える力』を育む教科指導改善研究会」実施要項

置賜教育事務所

1 ねらい

すぐれた授業実践を行っている管内教員（教科研究員）と置賜教育事務所指導主事が協働しながら「考える力」をはぐくむ教科指導改善に向けた研究を進め、その成果の提案を通して、管内及び県内の学校の授業改善や校内研究の活性化に資する。

2 方針

- (1) 教科研究員と置賜教育事務所指導主事が、教科毎に教科研究プロジェクトチームを組織し、教科指導改善に向けた研究を進める。
- (2) 「平成26年度学校教育指導の重点」及び「おきたまの教育－学校教育指導の重点」並びに小中連携の視点を踏まえながら、授業を通して教科指導改善策を提案する。
- (3) 各教科のアドバイザー（学識経験者に依頼予定）からの指導・助言を受けながら研究を進める。
- (4) 研究の成果を「情報おきたま」「授業DVDの配信」「やまがたの子どものまなびを考えるフォーラム」で発信・普及する。

3 研究計画及び日程

	期 日	会 場	内 容
(1)	5月15日(木)	置賜総合支庁西庁舎	○研究のねらい・年間予定の説明、研究計画の立案 ○管内の実態の分析と、教科指導改善の視点の確認
(2)	6月～10月	置賜総合支庁西庁舎	○教科指導改善の視点に基づいた学習指導案等の検討
(3)	6月～11月	教科研究員所属校 (学習指導研修会会場)	○学習指導研修会で教科指導改善の視点に基づいた授業の提案と、参会者との意見交換 (講師招聘)
	11月11日 (火)	置賜管内公共施設等	○本研究に係る講演等 (算数科研究授業) ※ 11/11 (火) 小学校算数：(講師) 笠井調査官
(4)	1月22日(木)	置賜総合支庁西庁舎	○実践発表・交流、教科指導改善策等の整理 ○本研究に係る講義等 (講師招聘)

4 実施にあたって

- (1) 今年度は、国語科（主に小学校）、算数科、数学科、外国語（主に中学校）、理科（主に小学校）において、各3名程度の教科研究員を委嘱する。委嘱にあたっては、小中連携の視点を踏まえながら、市町教育委員会と協議をしながら進めていく。
- (2) 学習指導研修会で、教科研究プロジェクトチームで検討した学習指導案に基づいた授業の提案を行う。また、事後研究会の持ち方等についても提案する。
- (3) 本研究に係る教科研究員の旅費は、別枠とする。なお、本研究の成果の提案等を、他の事業との関連で行う場合も、予算の範囲内で同様の扱いとする。
- (4) 研究を進めるにあたり、以下の資料を活用する。

- ・『算数・数学スパイス問題シート』（山形県教育委員会 平成25年12月）
- ・『全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例』（国立教育政策研究所 平成21～25年）
- ・『言語活動の充実に関する指導事例集』（文部科学省 平成23年10月）
- ・『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料』（国立教育政策研究所 平成23年11月）

■中学校外国語チーム

氏名	所属・職名	備考
山口 常夫	山形大学大学院 教授	アドバイザー
岸 みず穂	米沢市立第二中学校 教諭	授業者10/21(火)
横澤 聡一	長井市立長井北中学校 教諭	
熱海千佳子	飯豊町立添川小学校 教諭	

■置賜教育事務所

氏名	職名	担当(◎:主担当)
土屋 正人	副所長兼指導課長	
板垣 健	主任指導主事	
太田 和広	指導主事	本研究会全体
大友 信昭	指導主事	◎中学校数学、(小学校算数)
田畑 広志	指導主事	◎小学校理科、(中学校外国語)
色摩 彰彦	指導主事	◎小学校国語
渡部美千恵	指導主事	小学校国語
後藤 潤一	指導主事	◎小学校算数、(中学校数学)
土田 知良	指導主事	◎中学校外国語、(小学校理科)

■小学校国語科チーム

氏名	所属・職名	備考
菊地 とく	東北文教大学子ども教育学部 准教授	アドバイザー
仲山加代子	米沢市立興誠小学校 教諭	授業者11/10(月)
殿岡 聡	南陽市立赤湯小学校 教諭	
佐藤 明子	飯豊町立飯豊中学校 教諭	

■小学校算数科チーム

氏名	所属・職名	備考
笠井 健一	国立教育政策研究所 教育課程調査官	アドバイザー
五ノ井智子	米沢市立西部小学校 教諭	授業者11/11(火)
川村 静	長井市立伊佐沢小学校 教諭	
小林 修	南陽市立神郷小学校 教諭	

■小学校理科チーム

氏名	所属・職名	備考
今村 哲史	山形大学大学院 教授	アドバイザー
蒲生 秀浩	長井市立豊田小学校 教諭	
和田 剛	高島町立和田小学校 教諭	授業者10/23(木)
大竹 美紀	南陽市立赤湯中学校 教諭	

■中学校数学科チーム

氏名	所属・職名	備考
市川 啓	山形大学地域教育文化学部 准教授	アドバイザー
鈴木 克希	高島町立第二中学校 教諭	授業者11/28(金)
田中 宏一	川西町立川西中学校 教諭	
横澤 俊彦	白鷹町立東中学校 教諭	

平成26年度「学習指導研修会」実施要項

置賜教育事務所

1 ねらい

置賜管内から選出された教科研究員による研究授業の参観を通して、学習指導要領の趣旨に基づく『「考える力」を育む授業づくり』及び『日常授業の改善・充実につなぐ事後研究会の在り方』について研修する。

2 教科及び研究テーマ

教科	研究テーマ
小学校国語科	「言葉に込められた意図や思いにこだわりをもち、考えを伝え合う指導の工夫」～付けたい力を明確にした“単元を貫く言語活動”を通して～
小学校算数科	「多様な見方」や「筋道を立てた考え方」を養う授業づくり
小学校理科	「主体的に学び、問題解決の能力を育てる学習指導の工夫」
中学校数学科	「数学のよさ、楽しさが味わえる学習指導の工夫」 ～生徒の気づき・発想を生かした授業づくり～
中学校外国語	「コミュニケーションを中核にした実践的な授業の工夫！」

3 期日及び会場、授業者等

期日・会場	教科及び単元名等	授業者	助言者
10月21日(火) 米沢市立第二中学校	中学校外国語 第1学年 「Unit 7 サンフランシスコの学校」	岸 みず穂 教諭	山形大学 山口 常夫 教授
10月23日(木) 高畠町立和田小学校	小学校理科 第6学年 「大地のつくりと変化」	和田 剛 教諭	山形大学 今村 哲史 教授
11月10日(月) 米沢市立興譲小学校	小学校国語科 第6学年 「『鳥獣戯画』を読む」 「この絵、わたしはこう見る」	仲山加代子 教諭	東北文教大学 菊地 とく 准教授
11月11日(火) 米沢市立西部小学校	小学校算数科 第4学年 「垂直、平行と四角形」	五ノ井智子 教諭	国立教育政策研究所 笠井 健一 教育課程調査官
11月28日(金) 高畠町立第二中学校	中学校数学科 第3学年 「三平方の定理(空間図形への利用)」	鈴木 克希 教諭	山形大学 市川 啓 准教授

4 参加について

- (1) 各小・中学校から1名以上、参加願います。(上記5つの会場より何校でも選択可能です。)
- (2) 「小学校算数科(米沢市立西部小学校)」については、講演会(笠井健一 国立教育政策研究所教育課程調査官)のみの参加も可能ですので上記(1)以外の方もぜひ参加願います。

5 研修内容

- (1) 置賜教育事務所及び教科研究プロジェクトチーム(※)による提案及び協議
 - ① 教科指導改善策の説明
 - ② 研究授業の参観
 - ③ 研究協議
 - ④ 国立教育政策研究所教育課程調査官及び大学教授等のアドバイザーの指導・助言
- (2) 研究協議では、教科研究プロジェクトチームによる提案に基づき、各校の校内研究推進状況等について、積極的に交流願います。

6 日程 ※会場によって、開始時刻等が違いますので、留意願います。

(1) 米沢市立第二中学校【授業；外国語】会場

12:40	13:00	13:35	14:45	16:25	16:35
受付	開会行事	授業参観 (50分)	研究協議 (指導・助言)	閉会行事	

(2) 高畠町立和田小学校【授業；理科】会場

13:05	13:25	14:00	15:05	16:25	16:35
受付	開会行事	授業参観 (45分)	研究協議 (指導・助言)	閉会行事	

(3) 米沢市立興譲小学校【授業；国語】会場

13:05	13:25	14:00	15:05	16:25	16:35
受付	開会行事	授業参観 (45分)	研究協議 (指導・助言)	閉会行事	

(4) 米沢市立西部小学校【授業；算数】会場 ▼講演…西部コミュニティーセンター(西部小の北隣)にて

9:55	10:15	10:50	11:35	12:50	14:10	14:30	16:20	16:30
受付	開会行事	授業参観 (45分)	昼食	研究協議 (指導・助言)	受付 (講演)	講演 (国立教育政策研究所 笠井健一 教育課程調査官)	閉会行事	

(5) 高畠町立第二中学校【授業；数学】会場

12:35	12:55	13:30	14:40	16:20	16:30
受付	開会行事	授業参観 (50分)	研究協議 (指導・助言)	閉会行事	

7 参加申込

- (1) 学校は、参加者等について別紙様式に記入のうえ、平成26年10月1日(水)まで当該市町教育委員会あて報告願います。(メール・ファックス可)
- (2) 市町教育委員会は、別紙様式をそのまま、平成26年10月6日(月)まで置賜教育事務所指導課長あて提出願います。(メール・ファックス可)

8 その他

- (1) 参加者の旅費は、学校旅費で対応願います。
- (2) 中学校外国語(米沢市立第二中学校)及び中学校数学科(高畠町立第二中学校)は「中高教員相互派遣研修」を兼ねて高等学校教員等も参加しますので、『言語活動の充実(高等学校の学習への円滑な接続に向けた対応策)』『学力向上に向けた指導方法や課題』についても協議する予定です。
- (3) 「小学校算数科(米沢市立西部小学校)」の講演会場は、「西部コミュニティーセンター」(西部小学校の北隣)となります。(駐車場は、西部公園市営米沢野球場を利用願います。)

(※)「教科研究プロジェクトチーム」とは、

国立教育政策研究所教科調査官及び大学教授等をアドバイザーにお迎えし、置賜管内教員(教科研究員)と置賜教育事務所指導主事が協働しながら、学習指導要領の趣旨に基づく『「考える力」を育む授業づくり』について研究を進めているグループです。

◆小学校国語科	◆小学校算数科	◆小学校理科
菊地 とく (東北文科大学准教授)	笠井 健一 (国立教育政策研究所教育課程調査官)	今村 哲史 (山形大学教授)
仲山加代子 (興譲小教諭)	五ノ井智子 (西部小教諭)	蒲生 秀浩 (豊田小教諭)
殿岡 聡 (赤湯小教諭)	川村 静 (伊佐沢小教諭)	和田 剛 (和田小教諭)
佐藤 明子 (飯豊中教諭)	小林 修 (沖郷小教諭)	大竹 美紀 (赤湯中教諭)
◆中学校数学科	◆中学校外国語	
市川 啓 (山形大学准教授)	山口 常夫 (山形大学教授)	
鈴木 克希 (高畠二中教諭)	岸 みず穂 (米沢二中教諭)	
田中 宏一 (川西中教諭)	横澤 聡一 (長井北中教諭)	
横澤 俊彦 (白鷹東中教諭)	熱海千佳子 (添川小教諭)	

「自ら学び、考える授業の創造」をめざして

置賜教育事務所では、学校教育指導の重点として、「授業を中核に、生きぬく力をはぐくむ」ことを掲げ、「考える力をはぐくむ授業づくり」を推進します。“自ら学び考える”“担任力を生かす”“日常授業の充実”このことを大切にしていきましょう。

昨年度から6月までの訪問からは、置賜の授業の「よさ」として、以下のことが見えてきました。

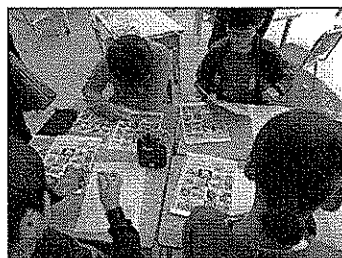


置賜の授業の「よさ」

- 単元全体を見通した授業づくりが行われています。
- ねらいに沿った「言語活動」が行われています。
- 誤答や子どもの考えを生かした授業づくりが行われています。
- “子どもの姿で” “子どもにとって” という視点で、「事後研究会」が行われています。

このような「よさ」を継続しながら、次のようなポイントを大切にしたい「授業の創造」をめざしましょう。

『自ら学び、考える授業の創造』



- 興味・関心を高める指導の工夫
【ポイント】教科の特性を踏まえた興味・関心を大切にする。
- 思考力・判断力・表現力等の育成につなぐ言語活動の充実
【ポイント】課題解決に必要な思考力・判断力・表現力等をつけるための言語活動とする。
- 「まとめ」や「振り返り」の明確な位置付け
【ポイント】「めあて」に即した「まとめ」「振り返り」をしっかり行う。

お知らせ

「考える力」をはぐくむ授業とはどんな授業か、文部科学省教科調査官や大学教授等をアドバイザーにお迎えし、共に考える『学習指導研修会』を開催します。

今年度は5教科（小学校国語科・小学校算数科・小学校理科・中学校数学科・中学校外国語）において授業を公開する予定です。“授業づくりのポイント”を提案しますので、どうぞご参加ください。（詳細につきましては、後日ご案内します。）

期 日	教科及び会場校	アドバイザー
10/21 (火)	中学校「外国語」	山口 常夫 氏 (山形大学教授)
	米沢市立第二中学校	
10/23 (木)	小学校「理科」	今村 哲史 氏 (山形大学教授)
	高島町立和田小学校	
11/10 (月)	小学校「国語科」	菊地 とく 氏 (東北文教大学准教授)
	米沢市立興譲小学校	
11/11 (火)	小学校「算数科」	笠井 健一 氏 (文部科学省教育課程調査官)
	米沢市立西部小学校	
11/28 (金)	中学校「数学科」	市川 啓 氏 (山形大学准教授)
	高島町立第二中学校	

提案します！

「考える力」を育む授業づくり

No.73号でもお伝えしたように、今年度は5教科（小学校国語科・小学校算数科・小学校理科・中学校数学科・中学校外国語科）において、国立教育政策研究所教科調査官及び大学教授等をアドバイザーにお迎えし、教科研究員（管内15名の先生方に委嘱）と置賜教育事務所指導主事による教科研究プロジェクトチームを組織し、協働して研究を進めてきました

その研究成果を「考える力」を育む授業づくりのポイント」として提案させていただきます。「担任力」を生かしたこれからの授業改善の参考にいただければと思います。

小学校国語

言葉に感情を乗せて伝え合う授業の創造を！

- 子どもの実態と教材の特質を踏まえ、つきたい力にふさわしい言語活動を設定する。
- 子どもの目的意識を持続させながら、言語活動を通して課題を解決できるような単元構成を工夫する。
- お互いの思いやよさを受け止め合いながら、読みを深めたり表現を工夫したりする場を設ける。

小学校算数

学び合いを通して、一人一人が
よりよく問題を解決する授業を！

- 授業のねらいを達成した具体的な子どもの姿を明確にする。
- 「一人一人の考えが深まる」「様々な考え方ができるようになる」ことをねらった学び合いの場を設定する。
- ねらいとの整合性がとれた適切な適用問題を設定し、自力で解決する場を設ける。

小学校理科

体験と言語が織りなす自分事の問題解決を！

- 問題解決の過程を踏まえた授業を展開する際は、子ども自らが問題を設定できるような体験を工夫するとともに、「わかった・できた・役立った」と実感できる学習活動を積み上げる。
- データや科学的根拠に基づき、科学的な概念や用語を使って予測したり考察したりする学習活動を大切にします。
- 観察・実験とその前後の学習活動をねらいや目標に沿って精選し、子どもが思考・表現する時間を確保する。

中学校数学

数学的活動のよさ、楽しさを実感し、
数学の魅力にどっぷりつかると授業の創造を！

- 考えさせたいことを明確にし、解決する必然性を感じる課題設定を工夫する。
- 課題解決へ向けた生徒の発想・気づきを引き出す発問を吟味する。
- 生徒の思考をつなぎ、広げ、全体で共有し、深めるための教師の働きかけを工夫する。
- 数学的表現を用いて考えを練り合い、共に学び高め合う主体的な学習を推進する。

中学校外国語

コミュニケーションを中核にした
インタラクティブな授業の創造を！

- 英語で話したくなるような必要性・必然性のある言語活動を位置づける。
- 双方向の交流を大切にコミュニケーションの場を設定する。
- CAN-DOリスト等により、学習到達目標を明確にし、振り返りや自己評価の方法を工夫する。

今年度の取組の成果を「実践記録集」として
まとめ、置賜教育事務所HP ↓

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kyoiku/706003/>
にアップします。

教科研究員の先生方の実践（指導案等）も掲載
しますので、ぜひご覧ください！